

健診受診率向上に向けた取組みについて

1 健診受診率向上に向けた施策検討会を開催（平成26年度）

第1回：5月16日、第2回：6月26日

① 検討会設置の背景・目的

生活習慣病の予防や病気の早期発見には健診を継続して受けることが重要であり、『健康ほくえい計画』でも「健康診査の充実」を重大な項目として位置づけ、いろいろな取組みを行っているところですが、受診率の向上には至っていないのが現状です。

そのような状況を改善するため、各種機関・団体と意見交換を行い、今後取り組むべき施策について検討を行っています。

② 委員の構成

【各組織の代表者】

商工会、がん検診推進パートナー企業（寺方工作所）、JA鳥取中央北栄営農センター、農業生産者（大栄西瓜組合協議会、JA鳥取中央らっきょう生産部）、自治会長会、健康推進員会、食生活改善推進員連絡協議会、ほくえい健康サポーターの会

【オブザーバー】

中部福祉保健局、医師（胃がん検診協力医療機関）

③ これまでの会議での主な意見

- ・『行くと得をする健診』
- ・健診受診率向上に向け、医療費削減の見える化
- ・『みんなで受ける健診』（声かけ体制の強化）について検討する
- ・未受診者に対して受けない（受けにくい）理由などについてアンケートを実施する。

2 北栄町の状況

- ・特定健診（国保）の受診率は、毎年約35%
過去3年間（H23～H25年度）で、毎年受診している人は22%、1度も受診していない人は51%です。
- ・町の各種がん検診受診者から、“がん”が年間14～18人発見されています。
そのうち、継続して検診を受診している人は早期がんの割合が高くなっています。

3 自治会にお願いしたいこと

自治会内で、『みんなで受ける健診』として声かけをお願いしたい。

例えば

- ・各会議、会合で
- ・夏祭りや盆踊り、運動会など各種行事で
- ・自治会だよりや行事の案内チラシに

※ 健診の詳細等については、健康推進課（37-5867）にお問い合わせください。

平成26年度がん征圧スローガン

面倒？こわい？忙しい？ 言い訳しないで検診へ

北栄町の標語

目指せ！私もあなたも健康人生 ～年に一度は健診を受けましょう～

平成26年度

北栄町の集団健診日程表

●セット健診

受付時間:午前8時～10時30分

健診会場:北条健康福祉センター、大栄健康増進センター



月	日にち	曜日	会場	月	日にち	曜日	会場
8月	6日	水	北条	10月	2日	木	北条
9月	5日	金	大栄		9日	木	
	18日	木		11月	7日	金	大栄
	22日	月			14日	金	
	29日	月		【受けられる健診項目】			

【受けられる健診項目】

特定健診・基本健診、胃がん検診、
肺がん検診、前立腺がん検診、
肝炎ウイルス検査

●女性のがん検診

受付時間:午前の部 午前9時～11時

午後の部 午後13時30分～15時

健診会場:北条健康福祉センター、大栄健康増進センター

月	日にち	曜日	会場	受付時間	月	日にち	曜日	会場	受付時間
7月	29日	火	大栄	午後	11月	20日	木	大栄	午前・午後
8月	8日	金	北条		12月	10日	水		
	11日	月	大栄		【受けられる検診項目】 子宮がん検診、乳がん検診				
	21日	木							
	25日	月	北条						
10月	30日	木	大栄						





※検診によっては、医療機関で受けられるものもありますので、お問い合わせください。

各種検診には受診券が必要です。お申し込みをされていない方は、健康推進課までご連絡ください。

【お問い合わせ先】役場健康推進課 健康づくり推進室 37-5867

日本人の**2人**に**1人**は
がんにかかります。
見つける鍵は「**がん検診**」です。

「健康」と
思う時にこそ!



- 「がん」の初期には自覚症状がほとんどありません。
自覚症状が出た時には、がんは進行しています。
- 健康に問題がないと感じている時こそ!
検診を受けることが大切です。

検診部位	対象年齢	基本的な内容
胃がん	40歳以上	X線検査・内視鏡検査
肺がん	40歳以上	X線検査
大腸がん	40歳以上	便潜血検査
乳がん(女性)	40歳以上	マンモグラフィ・視触診
子宮がん(女性)	20歳以上	子宮頸部細胞診検査
[肝炎ウイルス検査]	40歳以上	血液検査

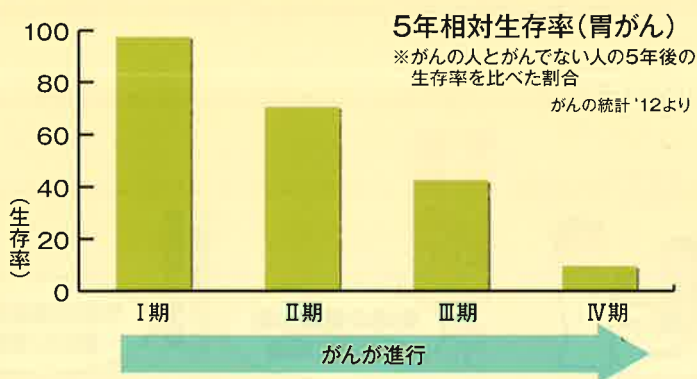
※対象年齢は市町によって異なる場合があります。

※肝炎ウイルス検査は、肝臓がんのリスクである肝炎ウイルスの感染の有無について調べる検査です。

治せる
病気です



- 「がん」は早期に見つけると治る確率が高くなります。
早期に発見する方法は、がん検診を受けることです!



経済的にも
お得です



- 事業所や市町の実施する検診では検診費用を助成していることが多く、**安価にお得**に受けることができます。(市町や事業所によって料金は異なります)
- また、がん検診を受けてがんを早期発見することで、**治療費が少なくて済みます**。

中部はひとつ。みんなで検診を受けて、笑顔の暮らし。

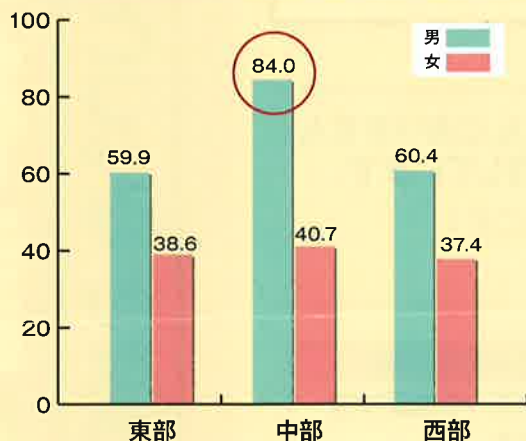
がん検診で健康スマイル



中部はどんながんで亡くなる人が多いの？

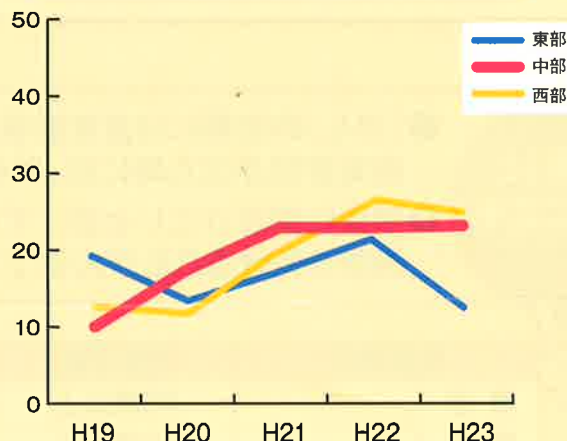
鳥取県の中で中部地区は、他地区と比べて**胃がん**で亡くなる男性が多いです。
また、**乳がん**で亡くなる女性が年々増加しています。

粗死亡率 5年(H19~23)平均(胃がん)



※粗死亡率:人口10万人のうち何人が亡くなるかを示した数値です。

粗死亡率推移(乳がん)



→がんで亡くなる方を減らすためには**検診を受けて早期にがんを発見することが大切です。**
対象年齢になったら、がん検診を受けましょう！

がん検診を受けるには？

「検診内容」「費用」「対象年齢」などは、市町や職場で異なります。
詳しくは、直接「職場」あるいは、「お住まいの市町」へお問い合わせください。



市町お問い合わせ先

倉吉市(保健センター)	TEL26-5670
三朝町(子育て健康課)	TEL43-3520

湯梨浜町(健康推進課)	TEL35-5375
琴浦町(健康対策課)	TEL52-1705
北栄町(健康推進課)	TEL37-5867